

テクニカルエンジニア(ネットワーク)試験(NW)

[Network Systems Engineer Examination]

平成13年度春期から平成20年度秋期まで

1. 対象者像

情報システム基盤(業務システム共有のシステム資源)の構築・運用において中心的役割を果たすとともに、個別の情報システム開発プロジェクトにおいて、固有技術の専門家として開発・導入を支援する者。具体的には、ネットワークを固有技術とする。

2. 役割と業務

ネットワークシステムを計画・設計・構築・運用する業務に従事し、次の役割を果たす。

- (1) ネットワーク管理者として、情報システム基盤であるネットワーク資源を管理する。
- (2) WAN/LAN に対する要求を分析し、効率性・信頼性・安全性を考慮した設計・構築・運用を行う。
- (3) 個別システム開発の各工程(計画・分析・設計・運用・保守)において、ネットワーク関連の技術支援を行う。

3. 期待する技術水準

ネットワークは情報システム基盤であり、個別のアプリケーションシステムの構成要素ともなる。また、マルチメディアへの展開も含め、ネットワークに要求される機能要件は急速に進展している。目的に適合したネットワークを構築・維持するため、次の幅広い知識・経験・実践能力が要求される。

- (1) ネットワーク技術・制度の動向を広く見通し、目的に応じて適用可能な技術を選択できる。
- (2) 企業・組織全体又は個別アプリケーションのネットワークへの要求を的確に理解し、ネットワーク要求仕様を作成できる。
- (3) 要求仕様に関連するネットワーク設計技法、プロトコル技術、信頼性設計、セキュリティ技術、通信サービス・料金などを選択して、最適な論理設計・物理設計ができる。
- (4) ネットワーク関連企業(通信事業者、ベンダ、工事業者など)を活用して、ネットワークの効率的な構築・運用ができる。

4. 試験形式と試験時間

平成 17 年度秋期試験からの試験形式と試験時間

午前	午後 I	午後 II
9:30 ~ 11:10 (100 分)	12:10 ~ 13:40 (90 分)	14:10 ~ 16:10 (120 分)
多肢選択式 (四肢択一) 55 問出題して 55 問解答	記述式 4 問出題して 3 問解答	論述式 (事例解析) 2 問出題して 1 問解答

注意 1 平成 17 年度から午前試験の出題数を 50 問から 55 問に変更

注意 2 平成 17 年度から午前試験の試験時間を 90 分から 100 分に変更

注意 3 平成 17 年度から昼休憩時間を 90 分から 60 分に変更

平成 16 年度秋期試験までの試験形式と試験時間

午前	午後 I	午後 II
9:30 ~ 11:00 (90 分)	12:30 ~ 14:00 (90 分)	14:30 ~ 16:30 (120 分)
多肢選択式 (四肢択一) 50 問出題して 50 問解答	記述式 4 問出題して 3 問解答	論述式 (事例解析) 2 問出題して 1 問解答

5. 試験の手続日程

	秋期
試験実施日	10 月第 3 日曜日
願書の受付	7 月中旬から約 1 か月間
受験手数料	5,100 円 (税込み)
合格発表	試験実施の約 2 か月後